

# JSDNNM2010

The Japan Society for Deglutition and Nutrition in Neuromuscular Disorders

## 日本神経筋疾患 摂食・嚥下・栄養研究会

### 第6回学術集会 東京大会

会 長：山脇 正永（東京医科歯科大学臨床教育センター・神経内科）

期 日：2010年10月16日（土）13：00～17：10

会 場：コクヨホール

東京都港区港南1-8-35

URL <http://www.pmdrinsho.jp/JSDNNM/>

共催：日本神経筋疾患 摂食・嚥下・栄養研究会 (JSDNNM)

株式会社大塚製薬工場

開会の挨拶 会長 山脇 正永

特別講演 13：00－14：00

座長 山脇 正永（東京医科歯科大学臨床研修センター・神経内科）

NIRS脳機能イメージング：臨床応用への課題と展望

壇 一平太（自治医科大学医学部 先端医療技術開発センター）

情報提供 14：00－14：15

経腸栄養剤 最近の話題 株式会社大塚製薬工場

一般演題 14：15－17：05

発表方法は口演です。発表は8分、討論4分です。時間厳守でお願いします。

Windows PowerPoint で動作確認したファイルをUSB メモリーまたはCDROM でご用意ください（持参される電子媒体のウイルスチェックを事前に行っておいて下さい）。

Macintosh を使用する場合、動画を使用する場合はパソコンをご持参ください。

## プログラム

### セッションⅠ（摂食・嚥下障害の評価）

座長 巨島文子  
（京都第一赤十字病院）

14：15－15：05

1. 進行性核上性麻痺(PSP)患者における、VF検査を用いた誤嚥性肺炎発症のリスク検討

○富田聡<sup>1)</sup> 大江田知子<sup>1)</sup> 高坂雅之<sup>1)</sup> 梅村敦史<sup>1)</sup> 関道子<sup>2)</sup> 森静香<sup>2)</sup>  
飯高玄<sup>2)</sup> 金原晴香<sup>2)</sup> 藤川春好<sup>3)</sup> 張友香子<sup>3)</sup> 久保洋昭<sup>4)</sup> 澤田秀幸<sup>1)</sup>

1) 国立病院機構宇多野病院 神経内科 臨床研究部 2) リハビリテーション科  
3) 栄養科 4) 脳神経外科

2. 神経変性疾患における反復唾液嚥下テストの有用性の検討

○関道子<sup>1)</sup> 森静香<sup>1)</sup> 飯高玄<sup>1)</sup> 金原晴香<sup>1)</sup> 富田聡<sup>2)</sup> 大江田知子<sup>3)</sup>

1) NH0宇多野病院リハビリテーション科 2) 同 神経内科 3) 同 臨床研究部

3. 超音波検査装置を用いた摂食・嚥下障害の診断評価と訓練指導の有用性の検討

○大塚義顕, 渋谷泰子

国立病院機構千葉東病院 歯科

4. 光トポグラフィを用いた嚥下運動時の脳活動の解析：座位とリクライニング位での比較

○柴野荘一<sup>1)</sup> 山脇正永<sup>2)</sup> 岡本雅子<sup>3)</sup> 檀一平太<sup>3)</sup> 植松宏<sup>1)</sup>

1) 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科高齢者歯科学分野  
2) 東京医科歯科大学臨床教育研修センター・神経内科  
3) 自治医科大学医学部先端医療技術開発センター

15：05－15：20（休憩）

### セッションⅡ（症例検討）

座長 大塚義顕  
（国立病院機構千葉東病院）

15：20－16：10

5. 国立病院機構神経内科の摂食・嚥下障害対策の推移

○野崎園子<sup>1)</sup> 市原典子<sup>2)</sup> 湯浅龍彦<sup>3)</sup>

1) 兵庫医療大学 リハビリテーション学部 2) NH0高松医療センター 神経内科

3) 鎌ヶ谷総合病院 千葉神経難病医療センター

6. 経管栄養から経口摂取へ移行できた結核性髄膜炎の1例

○石川知子<sup>1)</sup> 原 徳美<sup>2)</sup> 石和梨沙<sup>3)</sup> 高木利栄子<sup>3)</sup> 西 紗樹子<sup>4)</sup> 友成陽子<sup>5)</sup> 林田  
あけみ<sup>5)</sup> 保科早苗<sup>2)</sup> 後藤勝政<sup>1)</sup> 杉崎勝教<sup>6)</sup>

国立病院機構西別府病院 1) 神経内科 2) 歯科 3) リハビリテーション科

4) 栄養管理室 5) 看護部 6) 内科

7. ボツリヌス毒素注入療法を施行した延髄外側梗塞の一例

○巨島文子<sup>1)</sup> 横関恵美<sup>1)</sup> 今田智美<sup>2)</sup> 木村 幸<sup>3)</sup> 倉智雅子<sup>4)</sup> 青柳陽一郎<sup>5)</sup>

1) 京都第一赤十字病院 神経内科 2) 看護部 3) リハビリテーション科

4) 新潟リハビリテーション大学大学院 リハビリテーション研究科

5) 川崎医科大学 リハビリテーション医学

8. 触診による喉頭挙上距離・速度、頸部聴診による嚥下音、肺雑音状態、痰量の経時的  
評価にて経口摂取の可否を検討した重症筋無力症クリーゼの1症例

○井上浩明<sup>1)</sup> 大北裕太<sup>1)</sup> 藤本祐子<sup>1)</sup> 高芝潤<sup>2)</sup> 日垣雅也<sup>3)</sup> 今村早織<sup>4)</sup>

矢野和美<sup>5)</sup> 葛目大輔<sup>6)</sup> 山崎正博<sup>6)</sup>

1) 社会医療法人近森会近森病院 言語療法科 2) 同 理学療法科 3) 同 作業療法科

4) 同 臨床栄養部 5) 社会医療法人近森会近森リハビリテーション病院 言語療法科

6) 社会医療法人近森会近森病院 神経内科

### セッションⅢ (食形態と栄養)

座長 山本敏之

(国立精神・神経医療研究センター)

16:25 - 17:25

9. 脳梗塞入院時神経所見及び退院時機能予後とアルブミンとの関連性について

○葛目大輔<sup>1)</sup> 宮野伊知郎<sup>2)</sup> 山崎正博<sup>1)</sup>

1) 近森病院 神経内科 2) 高知大学医学部 予防医学・地域医療学分野

10. 神経筋疾患患者の嚥下機能と食形態の経時的変化について

○梅本文二<sup>1)</sup> 古谷博和<sup>2)</sup> 北嶋哲郎<sup>1)</sup> 酒井光明<sup>3)</sup> 喜久田利弘<sup>1)</sup>

1) 福岡大学医学部歯科口腔外科学講座 2) 国立病院機構大牟田病院神経内科

3) 国立病院機構大牟田病院リハビリテーション科

1 1. 窒息リスクの低い餅の性状について

○坂本利恵<sup>1)</sup> 野崎園子<sup>1)</sup> 森明子<sup>1)</sup> 今井教仁<sup>2)</sup> 杉下周平<sup>3)</sup> 土屋大輔<sup>4)</sup>

1)兵庫医療大学リハビリテーション学部 2)市立芦屋病院リハビリテーション科

3)高砂市民病院リハビリテーション科 4)新田ゼラチン株式会社開発部

1 2. 多系統萎縮症の栄養状態とアディポサイトカイン

○長岡詩子 清水俊夫 松原四郎

東京都立神経病院 脳神経内科

1 3. 進行期ALSにおける適切な経管栄養方法の検討

○鎌田裕子<sup>1)</sup> 市原典子<sup>2)</sup> 高田和子<sup>3)</sup> 難波和美<sup>4)</sup> 藤井正吾<sup>2)</sup>

1)国立病院機構高松医療センター 栄養管理室 2)同 神経内科

2)国立健康・栄養研究所 健康増進プログラム 4)森永乳業株式会社栄養科学研究所

1 7 : 1 0 (閉会)